

発表事項

- 1 令和6事業年度事業の実施状況及び決算
 - (1) 令和6事業年度事業の実施状況
 - (2) 審査支払会計
 - (3) 保健医療情報会計及び医療介護情報化等特別会計
 - (4) 財政調整等特別会計
- 2 自動遷移ツール事案の再発防止策の進捗状況
- 3 令和7年6月審査委員改選の状況
- 4 令和6年度の支払基金の取扱状況
 - (1) 診療報酬等確定状況（令和6年4月診療分～令和7年3月診療分）
 - (2) 審査状況（令和6年5月審査分～令和7年4月審査分）
 - (3) 特別審査委員会の審査状況（令和6年5月審査分～令和7年4月審査分）
- 5 令和7年4月審査分の審査状況
- 6 令和7年5月審査分の特別審査委員会審査状況

原審査の状況【医科歯科計】

- ・前年同月に比べ、請求件数は3.8%増加、請求点数は2.6%増加、査定件数は19.8%増加、査定点数は23.2%増加
- ・コンピュータチェックの拡充により、縦覧点検分の査定件数が増加

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	7,817万件	+3.8%
査定件数 (B)	100.7万件	+19.8%
・単月点検分	63.3万件	+15.1%
・突合点検分	20.7万件	+21.0%
・縦覧点検分	16.7万件	+39.4%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	128.8件	+15.4%
・単月点検分	81.0件	+10.9%
・突合点検分	26.4件	+16.5%
・縦覧点検分	21.4件	+34.3%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	1,506億9,440万点	+2.6%
査定点数 (D)	4億9,040万点	+23.2%
・単月点検分	3億9,852万点	+23.2%
・突合点検分	5,099万点	+20.4%
・縦覧点検分	4,089万点	+27.6%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	32.5点	+20.1%
・単月点検分	26.4点	+20.0%
・突合点検分	3.4点	+17.4%
・縦覧点検分	2.7点	+24.4%

参考：調剤レセプトの請求件数	4,366万件	(+5.1%)	単月査定件数	2.8万件	(+15.4%)
請求点数	456億9,087万点	(+4.0%)	単月査定点数	127.7万点	(+16.6%)

平日の日数	6年3月：25日	7年3月：25日	影響度：0.0%
-------	----------	----------	----------

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.6万件、査定点数は178.5万点である。
- 3) 被用者保険加入者数の対前年同月増減率は、令和7年1月で▲0.3%である。（出典：厚生労働省「最近の医療費の動向」）
- 4) 地方単独事業の請求件数増減(69.1万件)の影響は約0.9%である。

原審査の状況【医科】

- ・前年同月に比べ、請求件数は3.6%増加、請求点数は2.0%増加、査定件数は19.6%増加、査定点数は23.3%増加
- ・コンピュータチェックの拡充により、縦覧点検分の査定件数が増加

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	6,216万件	+3.6%
査定件数 (B)	96.5万件	+19.6%
・単月点検分	60.0万件	+14.7%
・突合点検分	20.4万件	+20.7%
・縦覧点検分	16.1万件	+40.5%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	155.2件	+15.4%
・単月点検分	96.5件	+10.7%
・突合点検分	32.9件	+16.5%
・縦覧点検分	25.8件	+35.5%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	1,305億9,950万点	+2.0%
査定点数 (D)	4億8,334万点	+23.3%
・単月点検分	3億9,266万点	+23.2%
・突合点検分	5,092万点	+20.4%
・縦覧点検分	3,976万点	+28.7%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	37.0点	+20.9%
・単月点検分	30.1点	+20.8%
・突合点検分	3.9点	+18.1%
・縦覧点検分	3.0点	+26.2%

- 1) 突合点検に係る査定件数・点数には医科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.6万件、査定点数は175.2万点である。

原審査の状況【歯科】

・前年同月に比べ、請求件数は4.6%増加、請求点数は6.8%増加、査定件数は24.2%増加、査定点数は16.4%増加

・一般名処方加算の対象から対象外となった医薬品の増加に伴い、突合点検分の査定件数が増加

なお、一般名処方加算の請求誤りについては、令和6年9月3日に文書で改善要請すると共に、毎月の定例会においても継続して一般社団法人保健医療福祉情報システム工業会に対し周知している。

請求・査定件数

	件数	対前年同月伸び率
請求件数 (A)	1,602万件	+4.6%
査定件数 (B)	4.2万件	+24.2%
・単月点検分	3.4万件	+23.7%
・突合点検分	0.2万件	+53.9%
・縦覧点検分	0.7万件	+18.8%
請求1万件当たり査定件数 ((B) / (A) ×10000)	26.5件	+18.7%
・単月点検分	20.9件	+18.3%
・突合点検分	1.4件	+47.1%
・縦覧点検分	4.2件	+13.6%

請求・査定点数

	点数	対前年同月伸び率
請求点数 (C)	200億9,490万点	+6.8%
査定点数 (D)	707万点	+16.4%
・単月点検分	586万点	+20.4%
・突合点検分	8万点	+23.6%
・縦覧点検分	113万点	▲0.8%
請求1万点当たり査定点数 ((D) / (C) ×10000)	3.5点	+9.0%
・単月点検分	2.9点	+12.7%
・突合点検分	0.0点	+15.7%
・縦覧点検分	0.6点	▲7.2%

1) 突合点検に係る査定件数・点数には歯科レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。

2) 縦覧点検分には入外点検分を含んでおり、入外点検分の査定件数は0.022万件、査定点数は3.3万点である。

DPC電子レセプトの原審査における審査返戻状況

・前年同月に比べ、受付件数は6.7%増加、返戻件数は30.4%増加、受付1万件当たり返戻件数は22.1%増加

受付・審査返戻件数

	件数	対前年同月伸び率
受付件数 (A)	52.9万件	+6.7%
審査返戻件数 (B)	1.1万件	+30.4%
受付1万件当たり返戻件数 (B) / (A) ×10000)	200.1件	+22.1%

受付・審査返戻点数

	点数	対前年同月伸び率
受付点数 (C)	372億3,935万点	+9.4%
審査返戻点数 (D)	15億3,082万点	+34.0%
受付1万点当たり返戻点数 (D) / (C) ×10000)	411.1点	+22.5%

保険者再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は8.6%減少、査定件数は0.7%増加、査定点数は9.6%減少

再審査処理・査定件数

医科・歯科計	件数	対前年同月伸び率
処理件数	85.5万件	▲8.6%
査定件数	19.6万件	+0.7%
原審査請求1万件当たり査定件数	27.8件	+0.1%

医科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	82.7万件	▲8.6%
査定件数	18.6万件	+0.8%
原審査請求1万件当たり査定件数	33.1件	+1.0%

歯科	件数	対前年同月伸び率
処理件数	2.8万件	▲9.0%
査定件数	1.0万件	▲0.2%
原審査請求1万件当たり査定件数	6.9件	▲4.4%

再審査査定点数

医科・歯科計	点数	対前年同月伸び率
査定点数	1億245万点	▲9.6%
原審査請求1万点当たり査定点数	7.3点	▲9.4%

医科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	9,954万点	▲9.7%
原審査請求1万点当たり査定点数	8.1点	▲8.8%

歯科	点数	対前年同月伸び率
査定点数	291万点	▲4.5%
原審査請求1万点当たり査定点数	1.6点	▲9.9%

- 1) 査定件数・点数には医科（歯科）レセプトと調剤レセプトを照合した結果、査定となった調剤レセプトの件数及び点数を含んでいる。
- 2) 原審査請求1万件（点）当たり査定件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

制度別再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は8.6%減少

	再審査処理件数	構成割合	対前年同月 伸び率	査定件数	対前年同月 伸び率	再審査処理件数に 対する査定件数の割合	査定点数	対前年同月 伸び率
合計	85.5万件	100.0%	▲8.6%	19.6万件	+0.7%	22.9%	1億245万点	▲9.6%
協会・船員	17.8万件	20.8%	▲15.8%	7.0万件	▲10.3%	39.5%	6,833万点	▲13.8%
健保組合	46.9万件	54.9%	▲2.7%	8.0万件	+10.8%	17.1%	2,143万点	+3.3%
共済組合	12.5万件	14.6%	▲14.6%	2.2万件	+8.4%	17.6%	507万点	▲9.6%
その他各法	8.3万件	9.7%	▲13.3%	2.3万件	▲0.3%	28.2%	762万点	▲1.5%

	原審査請求件数	構成割合	原審査請求1万件 当たり査定件数	対前年同月 伸び率	原審査請求点数	構成割合	原審査請求1万点 当たり査定点数	対前年同月 伸び率
合計	7,051万件	100.0%	27.8件	+0.1%	1,406億点	100.0%	7.3点	▲9.4%
協会・船員	2,862万件	40.6%	24.5件	▲10.7%	547億点	38.9%	12.5点	▲14.1%
健保組合	2,040万件	28.9%	39.4件	+10.0%	350億点	24.9%	6.1点	+3.2%
共済組合	752万件	10.7%	29.2件	+7.8%	126億点	8.9%	4.0点	▲9.6%
その他各法	1,397万件	19.8%	16.8件	▲1.1%	383億点	27.2%	2.0点	+0.1%

原審査請求件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）である。

医療機関再審査の状況【医科歯科計】

・前年同月に比べ、処理件数は3.8%減少、復活件数は5.8%減少、復活点数は18.8%増加

再審査処理・復活件数

	件数	対前年同月伸び率
再審査処理件数	1.9万件	▲3.8%
復活件数	0.7万件	▲5.8%
原審査請求1万件当たり復活件数	0.9件	▲6.4%

再審査復活点数

	点数	対前年同月伸び率
復活点数	1,827万点	+18.8%
原審査請求1万点当たり復活点数	1.3点	+19.1%

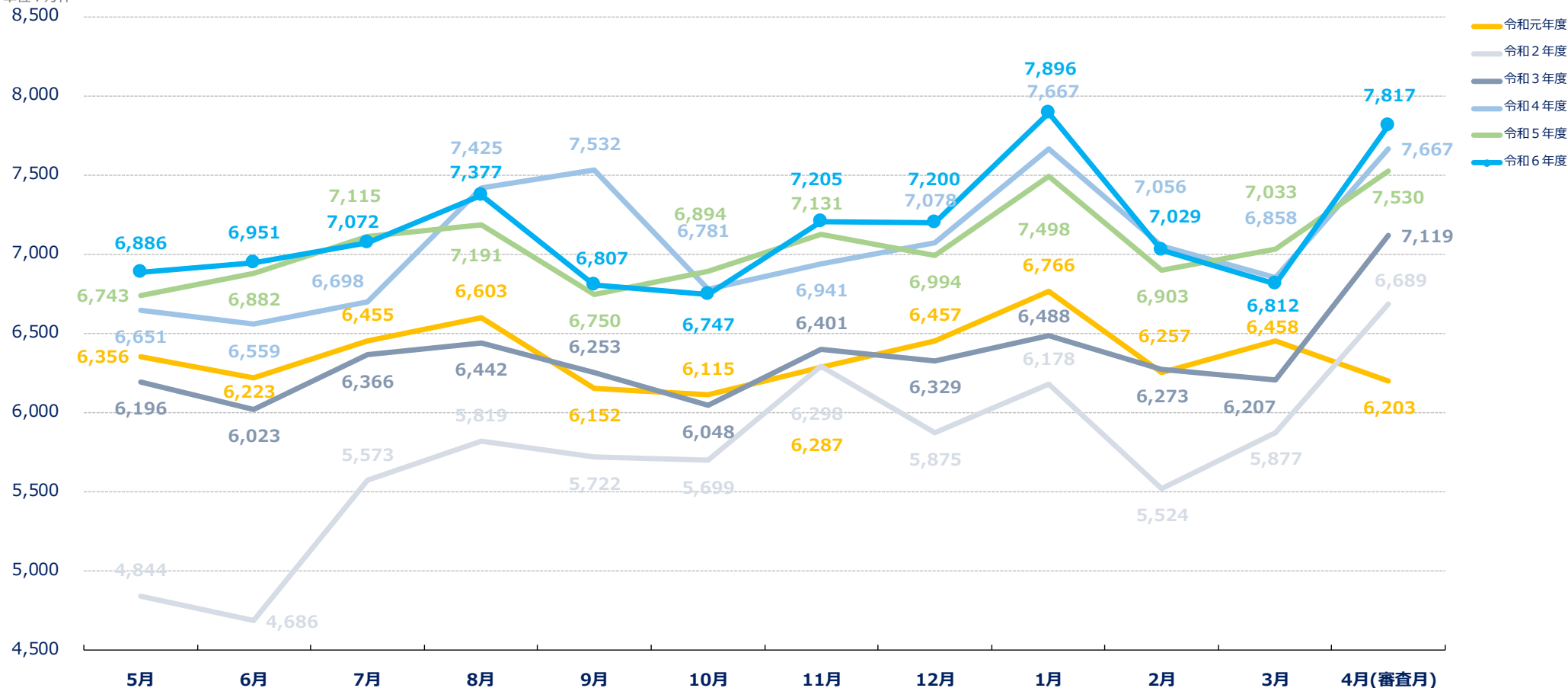
- 1) 医療機関再審査における「復活」とは、査定レポートに対し医療機関から取消請求があり、同請求どおり査定取消となったものである。
- 2) 医療機関等における原審査請求1万件（点）当たり復活件数（点数）は、4か月～6か月前平均原審査請求件数（点数）に対するものである。

原審査請求件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数は、前月に比べると1,005万件増加（+14.8%）

凡例

単位：万件

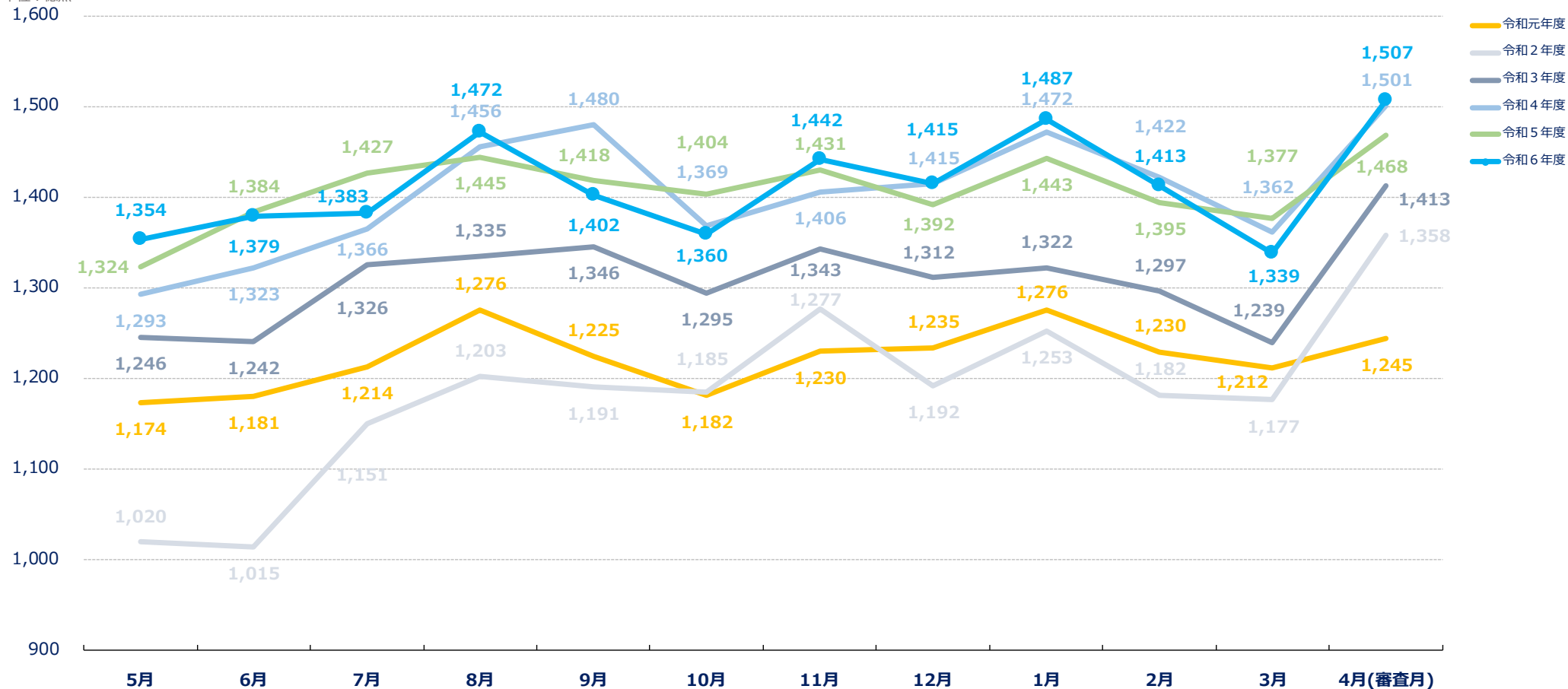


原審査請求点数の推移【医科歯科計】

・原審査請求点数は、前月に比べると168億点増加（+12.5%）

凡例

単位：億点

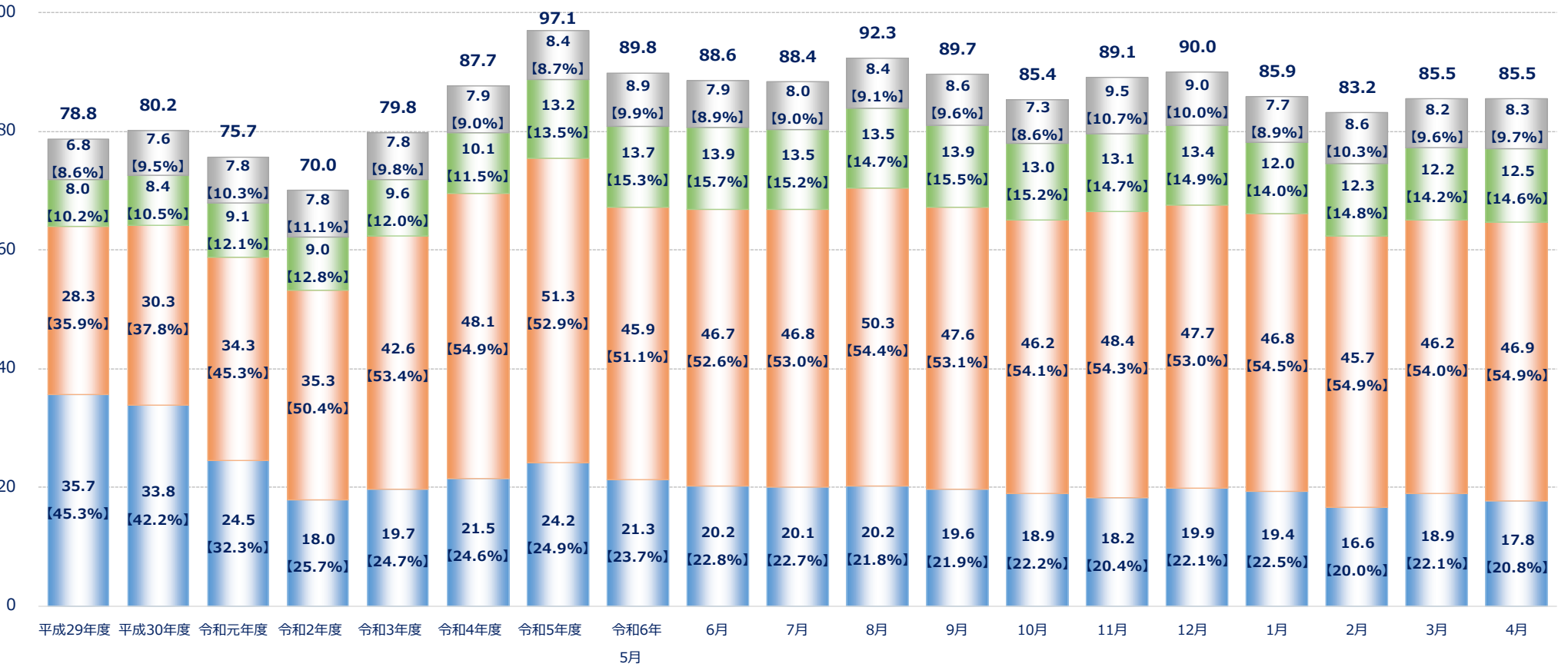


制度別再審査の処理件数の推移【医科歯科計】

・原審査請求件数の構成割合は、協会・船員が40.6%、健保組合が28.9%、再審査処理件数の構成割合は、協会・船員が20.8%、健保組合が54.9%

単位：万件

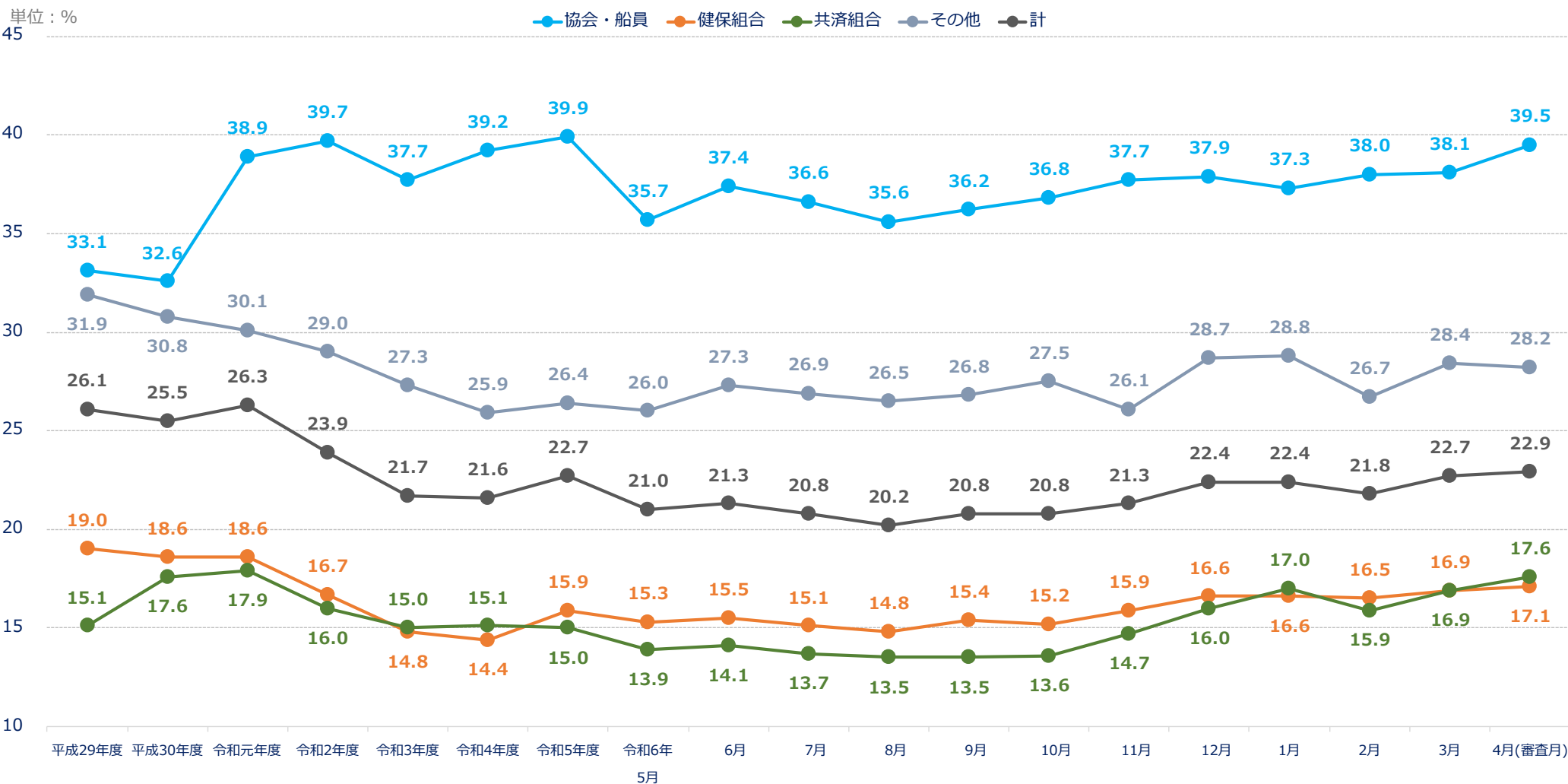
協会・船員 健保組合 共済組合 その他



- 1) 原審査請求件数は、4か月～6か月前平均原審査請求件数である。
- 2) 平成29年度～令和5年度の処理件数は、1か月当たり件数である。
- 3) 【 】の数値は構成割合である。

制度別再審査処理件数に対する査定件数の割合の推移【医科歯科計】

・再審査処理件数に対する査定件数の割合は、協会・船員39.5%、健保組合17.1%、共済組合17.6%、計22.9%



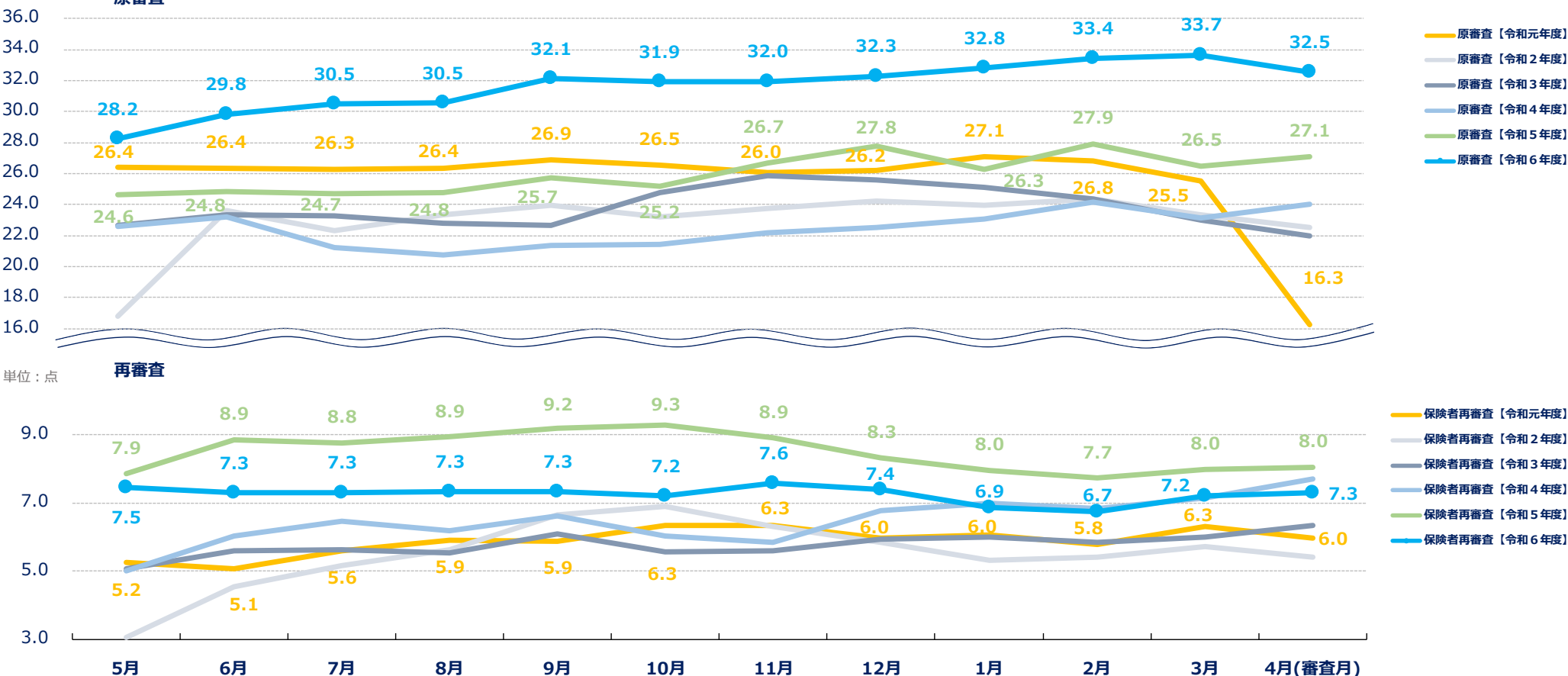
原審査請求1万点当たり原審査査定点数及び保険者再審査査定点数の推移【医科歯科計】

・前月に比べ、原審査は1.2点減少、保険者再審査は0.1点増加

凡例

単位：点

原審査



1) 原審査請求1万点当たり再審査査定点数は、4か月～6か月前平均原審査請求点数に対するものである。

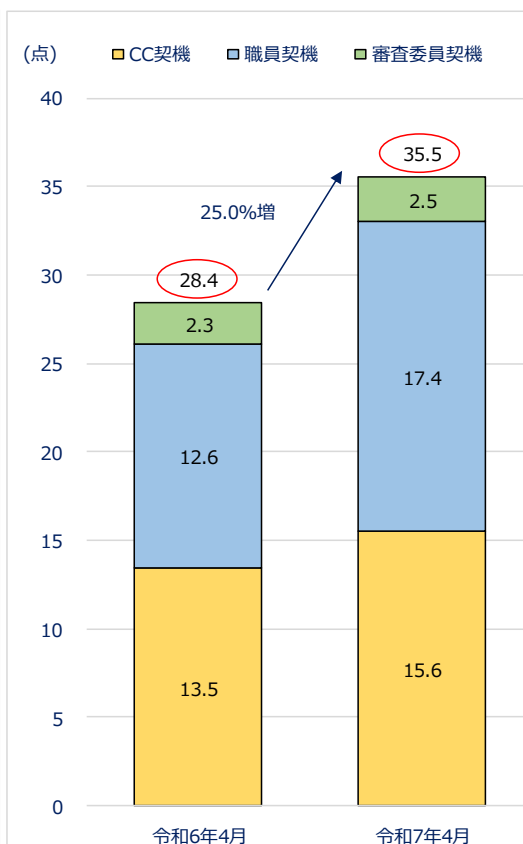
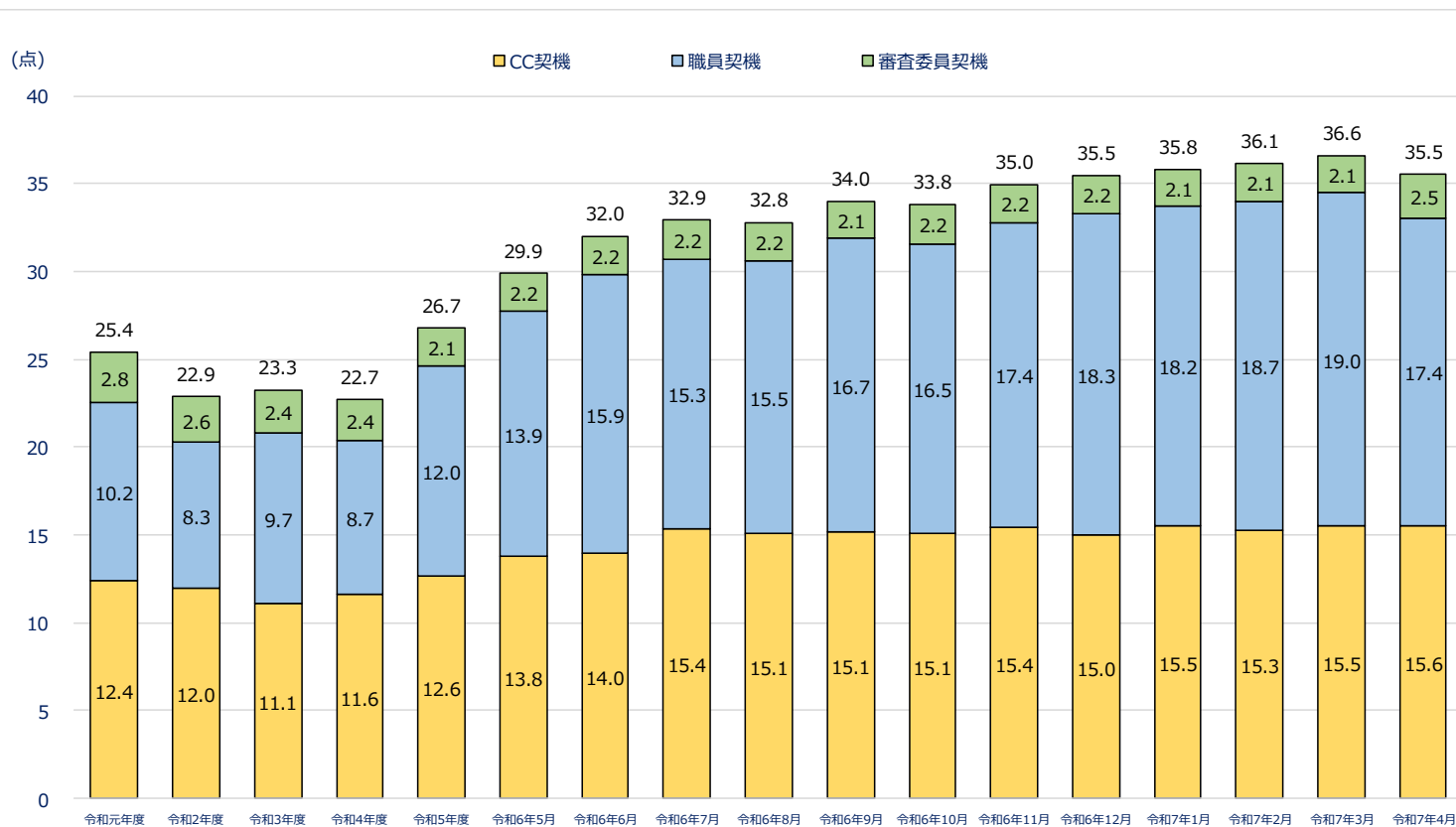
2) 令和2年4月及び5月の減少については、東京と特別審査委員会では4月及び5月に、埼玉と神奈川では5月に審査委員会を開催しなかった影響である。

3) 令和2年8～12月の保険者再審査査定点数には、令和2年4月及び5月において特別審査委員会を開催しなかったことを踏まえて、改めて審査を実施した分を含んでいる。

電子レセプト 原審査請求1万点当たり原審査査定点数の推移【医科】

- ・電子レセプトに係る医科の原審査請求1万点当たり原審査査定点数は前年同月の28.4点から35.5点に25.0%増加
- ・増加に寄与したのは、CCの拡充（統一的なコンピュータチェック及び全国統一取決等の設定）が3割、職員が7割
- ・AIを活用したレセプト振分による審査の重点化や審査の目標の設定※及び進捗管理が影響

※原審査目視レセプト請求1万点当たり独自疑義付箋契機の査定点数の維持並びに原審査時C C 貼付分及び独自疑義付箋貼付分の再審査査定点数の半減



- 1) 診療識別毎に集計（「初診」と「再診」は併せて集計）
- 2) 査定区分の優先順位は「CC契機」、「職員契機」、「審査委員契機」の順
- 3) 特別審査委員会分は除く